



東陽の旋風^{かぜ} ～自立貢献～

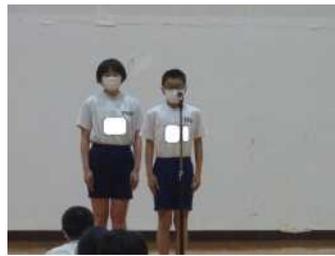
令和4年4月22日（金）No 3 発行
文責：松本 卓也

運動会結団式 No limit ～仲間とともにさらなる高みへ～

今週の月曜日に、「結団式」を開催しました。実行委員長の挨拶では、「生徒会テーマ“No limit ～仲間とともにさらなる高みへ～”のスローガンにもあるように、団の仲間と共に協力し、運動会を成功させることができるように頑張っていきましょう！」と力強く語ってくれました。

各団長の挨拶では、「みんなをまとめられるか？不安で悩みましたが、先頭に立ち、団のみをんなで勝利をつかみたいと思い、団長になりました。一人ではなく、みんなで何でも行う団を目指します。勝っても負けても、最後は赤団でよかったと笑顔で思えるように、全力を尽くしていきたいと思えます。（赤団長）」、「小学校6年生のときに団長を経験し、団員をまとめることの大変さを実感しました。中学校最後の学年として、もう一度チャレンジしたいと思えました。仲間ときずなを深め、仲間を信じ、楽しい運動会にしたいと思えます。（白団長）」と運動会にかけると決意を語ってくれました。

今年の運動会は、一人一人の頑張りや、学年、学校全体としての大きな力となるような成長の機会にしたいと考えています。そのため、全校生徒が自分たちの力で高みを目指し、心を合わせていけるよう、団担当の職員配置をなくし、サポート役として支えてまいります。保護者の皆様の応援が子どもたちの元気の源です。どうぞよろしくお願い致します。



令和4年度の職員を紹介します

1年主任	萩本英輝	副教務	福島綾子
担任	西村紅華	事務職員	松下佳子
わかあゆ担任	松田要	養護教諭	中川昇子
2年主任	本田昌美	学校施設用務員	宮崎和喜
担任	井上美紀	学校図書支援員	上野真由美
3年主任	沖村洋子	ALT	Diaz Aguirre David
担任	丸山喬大	教頭	森永真史
教務主任	笹渕理	校長	松本卓也

16名の職員で、「自立貢献」できる生徒の育成を目指します。どうぞよろしくお願い致します。



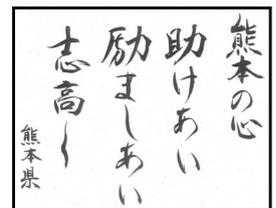
お世話になりました。家庭訪問

今週4日間にわたり、家庭訪問を実施しました。お忙しい中にお時間をいただき、大変ありがとうございました。お子様のご家庭の様子や学校では見られない新たな一面を知ることができ、有意義な時間となりました。なかには、「家庭学習のやり方」や「ゲームとの上手な付き合い方」についてのお尋ねもありました。学校と家庭がさらに連携を図り、生徒一人一人の成長をしっかりと応援していきます。お世話になりました。



【編集後記】～「熊本地震から6年・・・」～

▼6年前、私たちの住む熊本は大きな地震を経験しました。多くの方が命の危険を感じ、長い避難生活を送ることになりました。尊い命を亡くされた方、家族を亡くされ悲しみの中で強く生きておられる方、今なお仮設団地に住んでおられる方もいらっしゃいます。復興への道のりは続いていきます。▼当時、熊本の子どもたちは、地震後の厳しい避難生活において、自分にできることを探し、周りの人を助け、自ら立ち上がり、動き出しました。そのような「助けあい、励ましあい、志高く」という熊本の子どもたちの姿は、ずっと語り継ぐべきものだと考えています。そして、目の前の子どもたちの姿は、私たちの希望です。▼昨年、熊本地震の記憶が「風化」しつつあると答えた人が6割を超えるとの調査結果を目にしました。私たちの責務として、熊本地震の経験や教訓を学び、風化させず確実に後世に伝承するとともに、災害から命を守る意識と行動力を育てていきたいと思えます。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名 ()